

## 8月定例教育委員会 会議録

日 時	平成29年8月9日（水） 午前9時30分～10時25分
場 所	9階会議室9-2
出席委員	平賀委員長・小宮山職務代理者・原委員・堀委員・長谷川教育長
出席事務局職員	小林教育部長・嶋田教育総室長・望月生涯学習室長・塩澤総務課長・松田学校教育課長・宮川学事課長・照沼教育施設課長・本田甲府商業高等学校事務長・碓井甲府商科専門学校事務長・田中生涯学習文化課長・飯田スポーツ課長・本田図書館長・村田総務課課長補佐・芦川総務課課長補佐・鷹野総務課係長・杉山総務課主任
傍 聴 人	1名
署名委員	
委員会書記	

・会議録署名委員の指名 原委員

・7月定例会及び臨時会会議録の承認 原案のとおり承認

平賀

原

小宮山

堀

長谷川

### 1 開会

#### 平賀委員長

これより、8月定例教育委員会を開会します。

#### (1) 教育委員あいさつ

##### 長谷川教育長

本日は、私がいつも4月の校長会の最初に話をする内容のひとつに関わって、“「間」を大切に  
した人権教育の大切さ”について述べてみたいと思います。

今日、「いじめ」が要因とされる子ども達の自殺事件が後を絶ちません。新聞を開けば、毎日  
というほど「いじめ」に関する報道があると言っても過言ではありません。事態は深刻でありま  
す。

幸い本市では、「いじめ」に関する認知件数は少なくないが、解消率が非常に高いのが特色で  
す。学校現場での先生方のきめ細かな対応が功を奏していると考えています。

そのような中、私はいつも先生方に「いじめは見ようとしないと見えないよ」「教師の人権感  
覚を磨かないと差別等は見えてこないよ」と言い続けています。言い換えれば、「差別等を見抜  
ける感性を磨くことが大切である」と。

そして「間」を大切にされた教育が、人権教育に大切であると。

では、「間」とは何を意味するかと言うと、まず、教育は一人ひとりの子ども達を人間として尊重することから出発することから始まる意味での「人間」としての「間」であります。

次に、教育は1分1秒というかけがえのない時間を、子ども達と共に過ごし、向き合うという意味での「時間」としての「間」であります。さらに、教育するにあたって、学校というところは安全で安心して楽しく学べる場としての居場所でなければならないという意味での「空間」としての「間」であります。よく言われる「三間」(さんま)なのであります。

このような「間」を大切にされた教育活動であり、人権教育でありたいと強く願っています。

なぜなら、今日、この「間」が危機にさらされているからであります。「人間の命は地球より重い」とされるのに、今や、子ども達までが自ら命を絶つ悲劇が繰り返されているのです。まさに「人間」としての「間」が失われているのであります。また、学校現場は、多忙化により子ども達と向き合う時間が取れないということが大きな課題となっています。先生方に少しでも「ゆとり」がないと、子ども達のSOSを見逃してしまう可能性があります。まさに子ども達と向き合うための「時間」としての「間」の欠如であります。そして、安全・安心の居場所であるべき学校が不審者等の侵入により安全確保が危惧されているとともに、通学路の安全の確保も無謀な運転者により、安全であるべき「空間」の「間」が危険にさらされているのです。

このような中、私はいつも先生方に「間」を大切にされた教育活動を唱えています。そのためには、学校・家庭・地域そして行政が一丸となって、社会全体で取り組んでいかなければなりません。

以上です。

## **(2) 会議録署名委員の指名**

### **平賀委員長**

会議録の署名委員は、原委員を指名します。

## **(3) 会議録の承認**

### **平賀委員長**

平成29年7月12日の定例教育委員会及び7月28日の臨時教育委員会の議事録をご確認いただきまして、ご承認いただけますでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは決定いたします。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

## **2 議事**

### **(1) 議題**

#### **平賀委員長**

議題 第18号 教育委員会の点検及び評価報告書について、資料に基づきまして、塩澤総務課長より説明をお願いします。

(塩澤総務課長より資料に沿って説明)

#### **平賀委員長**

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見・ご質問等ありませんか。

#### **原委員**

教育部の評価と事業評価検討委員会の評価とありますが、それぞれメンバー構成について教えてくださいいただけますでしょうか。

#### **塩澤総務課長**

事業評価検討委員会のメンバーは副市長と各部局長の10名です。教育部は、各担当課が評価を作成し、部長が評価をしています。

#### **堀委員**

サポートティーチャー事業について、特別支援教育支援員は臨時職員のため、採用期間が学期ごとで、人材確保と安定的な雇用形態の確立が課題とあります。取組方法に、安定的な採用ができるよう、関係部局と連携を図りながら雇用形態の確立と人材確保に努めていくとありますが、今現在の状況はどうなのでしょう。

#### **松田学校教育課長**

特別支援教育支援員は、個別に支援が必要な児童・生徒への直接の対応を業務としていますので、子どもが登校しない夏休みには業務はなくなりますが、その間、働く希望があれば放課後児童クラブの支援員募集の案内をして、応募していただいております。

#### **平賀委員長**

他に何かありますでしょうか。

#### **小宮山職務代理者**

生涯学習文化課の文化振興基金事業について、甲府市の文化祭に私も参加をしておりますが、出展や参加しているのが年配の方に固定しています。若い方々の出展を取り入れて、年配の方々が刺激を受けるような、若い方との交流を含めた事業にしたらどうかと考えています。課題にもあるように、事業内容を見直して活性化できるようにしたらいいという意見を申し上げます。

あと一点、学校給食事業の食材放射性物質検査について、県や周辺自治体の動向も踏まえて継続とあるのですが、どのような考えで今後も進めていくのか教えてください。

#### **宮川学事課長**

現在、甲府市では、小学校中学校とも翌日の給食の食材を放射能測定しています。また、甲府市独自で行う検査と中北保健事務所にて行う検査があります。甲府市の意向としましては、当面継続したいと考えております。なぜならば、保護者の方々からの問い合わせが現在も大変多いことがあ

ります。

また、県内のいくつかの市町村においては、保健所へ出向いての検査が困難であることから、すでに放射能測定を終えていると聞いています。

#### **小宮山職務代理者**

山梨県全体で連携した会議はないのでしょうか。

#### **宮川学事課長**

当初、県でリーダーシップを取り、各保健所に測定機器を設置して利用を促していたのですが、現在では特に指導等は行っておりません。

#### **平賀委員長**

その他何かありますでしょうか。

#### **原委員**

小学校規模適正化推進事業について、大規模校や少子化による問題がある中で、検討委員会の評価は、新たな方針策定の準備を継続的に進めていくこととあるのですが、現在どのような進み具合なののでしょうか。

#### **塩澤総務課長**

平成16年度に小学校の適正規模適正配置の基本方針を策定しまして、小学校の統廃合を進めてまいりました。平成23年4月の富士川・琢美小学校の統合によって善誘館小学校を作り、一旦区切りとしました。それ以降について、現在準備を進めていますが、甲府市南部地域の開発が進んでいまして、中心地の小学校と児童数の格差が生じています。今後10年間の児童数の推計に基づいて、地域の実情を踏まえ、今後の方針を考えているところです。

#### **原委員**

昨年、今年と学校視察をしています。子どもの人数が少なくて困るというお話と、子どもの人数が増えたことによっていろいろな問題が起きているという校長先生のお話を伺い、学校間の格差を感じました。私としましては、「継続推進」というより「拡大」をしていただきたいと感じております。

#### **平賀委員長**

この件につきまして、他に何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、原案のとおり決定いたしました。

**【原案どおり決定】**

(教育委員会承認)

## **(2) 報告**

### **平賀委員長**

報告 第9号 平成28年度決算審査について、資料に基づきまして、塩澤総務課長より説明をお願いします。

(塩澤総務課長より資料に沿って説明)

### **平賀委員長**

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見・ご質問等ありませんか。よろしいでしょうか。それでは原案のとおり確認いたしました。

**【原案どおり確認】**

(教育委員会確認)

### **平賀委員長**

続きまして、報告第10号 平成29年度総合教育視察の結果について、資料に基づきまして、松田学校教育課長より説明をお願いします。

(松田学校教育課長より資料に沿って説明)

### **平賀委員長**

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見・ご質問等ありませんか。

### **小宮山職務代理者**

甲府商科専門学校について、学生募集が厳しい状況にある中で、学生は資格取得に全力投球していると思うのですが、優秀な資格を取った学生に対して表彰をするだとか、もっと言えば褒賞金を与えるなど思い切ったことをしてもよいのではないかと思います。現在、優秀な学生に対して、授業料の免除をするという制度はあるのでしょうか。

### **碓井甲府商科専門学校事務長**

そのような制度はございません。

### **小宮山職務代理者**

学生募集が厳しい状況です、学生の資格取得の意欲を高めるような思い切った制度を取り入れていかないと、今後も学生が集まらない状況が続くのかなと心配しております。都内でも学生の募集をやめるという短大や専門学校もあります。優秀な資格取得の実績があることや、学費が安いというだけでない、何か学生に特典を与えるような取り組みをしていただきたいと思いますと思うのですが、いかがでしょうか。

#### **碓井甲府商科専門学校事務長**

優秀な資格を取った学生については、校内で表彰をしております。また、新聞等の掲載をお願いしております。

#### **小宮山職務代理者**

私は以前から、学力は努力によって成し遂げられるものだと思っています。ですから、学生の意欲が上がるような思い切った環境づくりを継続してぜひ検討していただきたいと思います。

#### **碓井商科専門学校事務長**

現在の取組に加えまして、学生たちの努力が報われるように、また、それを知ってもらえるようなPR活動を作り上げていきたいと思っています。

#### **原委員**

甲府商業高校の視察に伺いました、商科専門学校との連携の情報がうすいのかなと感じました。商業の生徒が商科専門学校の授業を体験するなどして、卒業後の進路に商科専門学校を考慮することができればいいかと思うのですが、現在はどのような取り組みをされているのでしょうか。

#### **本田甲府商業高等学校事務長**

商科専門学校との連携について、商業の生徒の選択科目に商科専門学校の授業があります。また、毎年11月に行われる甲商デパートには甲府商科専門学校から出店をしてもらって、交流を図っています。

#### **原委員**

わかりました。今後もお願いいたします。

また、全学校についてのことですが、防犯カメラの設置についてそろそろ考えるべき時ではないかと思います。犯罪の抑止力にもなります。昔に比べ、設置することも安価になってきていると思うので、子ども達の安全や、先生方の多忙化の解消のためにも、ぜひ検討していただきたいと感じました。

#### **平賀委員長**

他にご意見・ご質問等ありませんか。

よろしいでしょうか。それでは原案のとおり確認いたしました。

【原案どおり確認】

(教育委員会確認)

### **3 閉会**

#### **平賀委員長**

それではこれもちまして、8月定例教育委員会を閉会します。